



さあ、お出かけしよう！

● 主な内容 ●

卒園・卒業式	2・3
平成30年度所信表明	4
村議会第1回定例会	4
夕ム誌発刊	8・9
廃油の回収始めます	10

川上宣言

一、私たち川上は、これから育つ子供たちが、自然の生命の躍動に素直に感動できるような場を作ります。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。）
（毎号1項目ずつ掲載していきます。）

3/15



ご卒業・ご卒業

川上中学校からは3人の生徒が卒業しました。9年間の義務教育課程を終え、4月からは高校生として村外へ出ていくこととなりますが、自分で選択する「自由」が増える分「責任」が大きくなります。新しい生活に不安もあるでしょうが、この川上村で学び養った力を生かし、大いに活躍してください。

【卒業生】
川岸 祐斗君 (東川)・丸井 翔君 (東川)
鈴木 千尋さん (東川)

3/20



おめでとう

川上小学校からは2人の男子児童が卒業しました。6年間の小学生生活をずっと共に過ごした2人は、中学生になっても良いチームワークで活躍してくれることでしょう。
来賓からは「周りの人からの親切を、当たり前と思わず、常に「ありがとう」の気持ちを忘れないうで、これからも元気に成長してほしい」とお祝いの言葉がありました。

【卒業生】
貝谷 太一君 (高原)・松本 峻君 (大滝)

3/26



ごぞうたんえんおめでとう!!

やまぶき保育園からは5人の園児たちが卒業しました。卒園証書を受け取る際に名前を呼ばれた園児たちは、大きな声で元気良く返事をし、また一人一人が家族への感謝の気持ちを言葉にするなど、成長した姿を見せてくれました。4月からは小学生として、勉強に運動にがんばってくださいね。

【卒園児】
猪腰 悠泰君 (東川)・榎田 つつみちゃん (白川渡)
菅 永人君 (北和田)・百々 遙香ちゃん (白川渡)
上西 輝君 (白川渡)



新しい場所でも元気に頑張ってください!!

第13回市町村対抗

子ども駅伝大会

3月3日(土)、恒例の子ども駅伝大会が榎原運動公園にて開催され、県内39市町村から38チーム(1チームは合同)が参加しました。

今年から4年生も正式参加できるようになり、川上村からは4〜6年生11名が、清々しい青空のもとで一生懸命にタスキをつなぎ、川上村らしいチームワークで最後まで諦めずに走り切りました。



平成30年度 所信表明



所信表明を行う栗山村長

昨年度を振り返ると、2月には奈良県との間において待望の「まちづくりに関する包括的な連携と協力に関する協定」を締結することができました。長年の課題である「地域（森林）資源の利活用」と「住民の暮らしと健康を支えること」に関し、県の財政支援はもとより、「一緒に汗をかこう」としていただくことに敬意と感謝を表し、また大きな成果であると認識しています。これら事業の中心

的な役割を担う2つの社団法人が「着実に成果を出している」現実には、村民の大きな勇気と元気につながっていると確信しています。

さらに11月には、地方自治法施行70周年記念式典において総務大臣賞をいただきました。「村づくりの方針が明確である」「人口の減少があったものの確実に進展があった」と評されたことは、誇りであり励みでもあります。

また、「住民の安全と安心を守りたい」とした危機管理体制の充実も、ひとつの成果を見ることができました。

一方、長年の懸案でありました大滝ダム誌についても完成することができました。その多難な歴史と真摯に向き合い、明日への希望を綴れたことは感慨深いものがあります。

引きつづき、水源地の村づくりに誠心誠意取り組む決意です。

さて国が「地方への流れをつくる」としたまち・ひと・しごと創生法も4年目を迎えますが、東京への流れはいぜん変わる気配があ

りません。あらためて地方の魅力づくりさらなる努力と覚悟が必要であると考えます。

そして国は予算を、97兆7128億円と定め、看板政策として掲げる「人づくり革命」と「生産性革命」のための重点施策に重きを置いた配分をするなか、我々にとつて最も大事な地方交付税は16兆85億円とほぼ前年度並みを確保されています。また、我々が最も関心を寄せる地方創生推進交付金は、3年連続で1000億円が計上されました。今年も、自治体の工夫と知恵の出どころであり、あらゆる努力を重ね、しっかりと取り組む所存です。また国は、地方財政における調整基金のあり方についても着目しているようですが、「目的（使い道）が明確である」ことを主張しながら、その動きを注視していきたいと考えています。

一方奈良県は、一般会計を5067億円とし、昨年度より約6%増の積極予算としています。そうした中、引き続き「住んでよし」「訪れてよし」「働いてよし」をテーマに、荒井知事は「県の将来に必要な投資をし、着実に「施策」を前に進める」の意気込みで公共施

設の建設のほか、暮らしや健康の向上を重点的に進めるとしています。国と同様に県の動きもしっかりと把握してまいりたいと思えます。

本村は、これら国と県の予算とその施策を踏まえ、予算総額33億300万円を計上しました。その財源は、村税や地方交付税のほか財政調整基金の取り崩しとともに、起債の発行をもって予算の編成としています。今後も益々厳しくなる財政事情を考え、事業の執行にあたっては、その進行管理を適切に行い、「結果」を残していきたいと考えています。

そして、第5次総合計画及び国のまち・ひと・しごと創生法に基づく総合戦略にも示している「都市にはない豊かな暮らしを築くこと」をめざします。今年も、そのための施策や事業の具現化・具体化に力強く取り組む決意です。本年度の重点目標は次のとおりです。

水源地の村づくりを

さらに推進すること

半世紀もの時間を要した大滝ダムも完成から5年を迎えます。初期の目的であります治水・利水事



第3回ふれあいまつり

業が大きな成果をあげるなか、あらためて私が村是としております「川上宣言」に光を当てることや、学べる防災ステーション周辺の旧オオスギ広場等の再整備、インフラツーリズムの促進、ダム周辺の環境保全等々を行いながら、国とともに大滝ダム竣工5周年記念の関連事業を実施したいと考えます。

さらには、その評価が年々高まっております公益財団法人「吉野川紀の川源流物語」の取り組みは、流域との連携や未来への風景づくりの実施、水のつながりプロジェクトの推進、小中学校への源流学習の展開等々、多くの共感と成果をいただいております、これら源

流への想いを共有する仲間や「源流の応援団」を増やす役割は本場に頼もしいかぎりです。引き続き村も力強い支援を行いたいと考えています。

健康な暮らしと

コミュニティづくりを進めること

全国的にもいぜん医療・介護の実態は厳しいものが続いています。が、今後さらに在宅医療や在宅介護などが加速されることと思われ、国の動向をいち早く把握し、備えることが急務とされています。そのためにも、地域包括ケアシステムの構築は不可欠であり、関係機関等と連携して「川上らしい地域づくり」に取り組んでいきます。例えば、手軽な運動と外に出ることを促す「ノルディックウォーク」などを新たに導入したいと考えています。また、今年度より認知症サポーターとして役場職員もしっかりと学習する考えです。なお、らくらく元氣塾および健康教室などは今年度もしっかり取り組みます。

また、こうした中、今年度より国民健康保険制度が大きく変わります。新たに県も健康保険の保険者に加わり、県内で制度が統一さ

れます。平成36年度までに「同じ家族構成で、同じ所得であれば県下のどこに住んでいても同じ保険料」の実現をめざしており、村としても被保険者の負担を考慮して徐々に保険料を上げるなどその業務がスムーズに行えるよう万全を期したいと思えます。

また、第7期となる介護保険事業ですが、おかげさまで本村は個人の健康意識も高く、かつ社会福祉協議会や村の取り組みも徐々に成果が表れていることもあり、介護の認定率が県下でも最低水準でとされています。今回、多少の保険料がアップされますが、この現



大勢が参加した老人大会

実をしっかりと維持すべく取り組みを拡充したいと考えます。

住みこちを整え、

集落に元気をつくること

3年ぶりに「集落懇談会」を実施したいと考えます。政治や行政で何よりも大切なことは情報の共有であると認識しています。住民の皆さまと村が共通認識のもと、村の思いや魅力ある情報を全国に発信することは大切なことです。

昨年度リニューアルし、好評をいただいています。ホームページや、広報かわがみなどもさらに充実し、こまどりケーブルと連携した光ケーブルファイバーやWiFiの環境整備も積極的に検討する考えです。あわせて「おてったいさん制度」を活性化させ、「きめ細やかな行政」「丁寧な説明」をモットーに情報の共有を図りたいと思えます。

一方、「災害に強い村づくり」は最も重要な施策であります。昨年度設置した危機管理制度と自主防災組織をしっかりと連動する仕組みづくりを考えたいと思います。そのためにも、引き続きライフラインなどの基盤整備を進め、地域の道路や排水、水道施設、浄化槽



大盛況の「かわかみらいふ1周年大感謝祭」

等々のインフラ整備を進めます。また、若者や移住者のための空き家等の対策計画の策定を実施するなど、住まいの確保や整備を積極的に進めます。

多くの村民の皆さまより好評をいただき、かつ期待の大きい「一般社団法人かわかみらいふ」についても、一層その支援を強めたいと考えます。どんどんご利用いただきたいと思えます。サービス内容はもちろんのこと、社員の心構えやおもてなしによるところが大きいと考え、より一層「人材の育成と確保」に取り組むたいと考えます。

林業の6次産業化を推進すること

いぜん厳しい状況にある林業界・木材業界のなかで、「一般社団法人吉野かわかみ社中」は、奈良県との連携や関係者のご努力等により着実に成果を上げております。「川上産吉野材の一貫供給体制の構築と情報拠点の構築」をめざしたこの取り組みは、所期の目的達成に向けて日々努力を重ねていると認識しています。こうした中、6次産業化の中で最も困難な作業である山づくりについては、「次代を担う」ことを命題として毎年約2ヘクタールの植林を実施しており、久々に「種取り」を行うなど苗木の育成にも取り組んでいます。地味でかつ大きな資金と労力を要するものでありますが、「吉野林業を、次の500年へ」という決意で地道に確実に進めたいと考えます。

また木工センターなどの製造加工施設のリニューアルについても、国の支援のもとで順調に進めております。あわせてこれを機に、増えつつある木工作家らとの連携を図ることにもしっかりと取り組み、引きつづき、素材の良さを活かしつつ新たな発想や工夫で付加価値をつける努力をしたいと考え



村内の木工作家等による木製雑貨小物

ます。

一方、悲願でありました森林環境税の導入が決まりました。来年度からその一部が実施されます。これは日本の「木の文化の復活」とともに国土の保全を願った施策であり、財政支援はもちろん、国民の国土保全やひいては水環境保全などへの意識を高めることにつながることを大いに期待しています。

教育村 と若者定住を

めざすこと

村の先人たちが築いた「教育の村」を継承・実践します。そのた

めにも、次代を担う子どもたちのために「保小中学校舎一元化事業」をさらに加速させたいと考えています。昨年度は、校舎一元化の理由、そのめざす教育について、教職員や保育士たち、保護者の皆様との意見交換会も積極的に進めました。そして多くの方々から「積極的に進めてほしい」とする意見をいただき、私はこれらの意見を尊重したいと考えます。ついでには、早い時期に「校舎の位置や事業費、建て方、開校時期」について私の思いをご提案させていただき、さらに建設的で具体的な議論を重ねていきたいと思えます。

「村づくりは人づくり、人づくりは教育」の精神のもと、平成21年度から始めた義務教育プランもやがて10年目を迎え、あらためて「15の春を正夢に」をめざし、国が推進する一貫教育を見据え校舎一元化での連携教育を推進する覚悟です。またその一環として、今年度から中学生海外研修を実施します。「英語学習の強化」と「異文化の学習」を実施することにより、グローバルな人材づくりをめざしたいと考えています。いずれのこととも「丁寧なわかりやすく説明をしたい」と考えており、皆さ



3回目となる「地域おこし協力隊活動報告会」

まのご理解とご意見を賜りたいと思っております。

一方、若者の移住・定住をめざすことに関しては、引き続き川上君の作戦を精力的に展開していきます。また地域おこし協力隊については先月の報告会でも述べたように、村への「活力導入」はもちろんのこと、村の持ち味や魅力と「彼らならではの目線や新しい価値観」との融合による新たな価値の創造をも期しています。引きつづき新たな「つながり」を積極的に求めていきたいと思っております。

観光振興と企業や大学との連携を深めること

「村の活性化にはより多くの人の交流や連携をめざすことが不可欠である」という思いのもと、交流人口の増加や活発化をめざす取り組みを展開したいと考えています。その上で、今後村は「源流ツーリズム」を推進していきます。

「エコツーリズム」は、総合戦略でも定めた自然と人々の交わりや関わりを進め、その楽しさと学びを得るものとして重要です。一方国は、社会資本の活用を促し、公共施設等を親しむ中でその役割を認識してもらおうとする「インフラツーリズム」に力を注いでいます。

村では、これらエコ（自然的資源）とインフラ（社会的資源）を合わせて「源流ツーリズム」として定着させたいと考えています。今年度は本事業を推進する事務局を整え、「交流人口が村の経済にどのように影響するのか」また「村民の暮らしにどう結びつくのか」等々、そのための仕組みづくりやシステムづくりにしっかり取り組みたいと考えています。そのためにもダムサイト周辺の整備や、「おたき龍神湖」の利活用を加速さ



村で行われた南都銀行の新人行員研修

定を結んだ奈良女子大学や、大阪工業大学との連携をさらに深化させたいと考えています。同時に「未来への風景づくり」を通してさらなる企業との連携も推進したいと考えています。企業や大学は、村の資源を人材育成などの場として活用し、村は企業や大学の持つ知恵やエネルギーをしっかりと吸収するという、相互扶助の関係づくりを進めていきます。

いぜん、東京への一極集中の流れは衰えを知らず、山村過疎地域を取り巻く環境は厳しいままであります。一方、森林環境税の導入が決まるなど山村や地方の再評価が高まりつつあるとも言えます。山村や田舎の「人間論的価値」や「社会的価値」はまだ健在であり、もっと評価されるべきであります。

幸い村民皆さまの思いは前向きであり、心強さと頼もしさを感じます。

今年度も「地域小なる自治体」の特色を活かしつつ、我々自身が「村の価値を新しく創造する努力」をし、あわせて村の存続をかけて「新たな人のつながりや出会い」を求めていく覚悟です。

平成30年 第1回川上村議会定例会

平成30年度当初予算など可決、認定される

3月6日から12日にかけて、平成30年第1回川上村議会定例会が開催されました。平成30年度一般・特別会計当初予算や、平成29年度一般・特別会計予算補正など合わせて32議案について審議されました。また津本多正議員、塩谷章次議員、松本博行議員、堀谷正吾議員より一般質問がありました。

条例の制定・改正など

- ◎ **一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について**
労働基準法の改正に伴い、時間外勤務手当の算出方法を変更するものです。
- ◎ **特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について**
認定こども園法の改正に伴い、条項の整理を行うものです。
- ◎ **学童保育所に関する条例の一部改正について**
やまぶき保育園児の増加に伴い、実施場所をしばらくら会館内に変更するものです。
- ◎ **ひとり親家庭等医療費助成条例の一部改正について**
所得税法等の一部改正により、配偶者控除及び配偶者特別控除の取り扱いを変更するものです。
- ◎ **心身障がい者医療費助成条例の一部改正について**
所得税法等の一部改正により、配偶者控除及び配偶者特別控除の取り扱いを変更するものです。
- ◎ **国民健康保険条例の一部改正について**
国民健康保険県単位化に伴い、出産育児一時金の給付額を県内で統一するものです。
- ◎ **国民健康保険条例の一部改正について**
国民健康保険県単位化に伴い保険料の算定方法を一部変更するものです。
- ◎ **後期高齢者医療に関する条例の一部改正について**
持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部改正に伴う条例改正を行うものです。
- ◎ **指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の制定について**
居宅介護支援事業所の指定権限が県から市町村へ移譲されることに伴い、市町村による介護支援専門員の支援の充実と保険者機能の強化を図るために、新たな条例を制定するものです。
- ◎ **指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について**
要支援認定を受けた方が、地域ごとに適切な介護予防サービスを受けるため、これまで全国一律であった同基準にかわる村の基準を制定するものです。
- ◎ **介護保険条例の一部改正について**
第7期介護保険事業計画の制定に伴い、保険料の見直しを行うものです。
- ◎ **介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正について**
医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者に対応する新たな施設類型「介護医療院」の新設に伴い、その事業者の身体的拘束等の適正化を図るために条例の一部改正を行うものです。
- ◎ **介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正について**
前述の「介護医療院」の新設と、地域密着型通所介護における「共生型サービス」が導入されることによる基準変更に伴う条例の一部改正を行うものです。
- ◎ **村営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について**
新設の東川柳瀬村営住宅を加えるために条例の一部改正を行うものです。
- ◎ **消防団員等公務災害補償条例の一部改正について**
給与法の改正に伴う非常勤消防団員等の扶養親族加算額等の変更により、条例の一部を改正するものです。

◎指定管理者の指定について

指定期間満了に伴い、ホテル杉の湯の管理を引き続き一般財団法人グリーンパークかわがみに代行させることについて議会の承認を得たものです。

◎さくら広域環境衛生組合理約の変更について

組合構成町村の負担金の算定方法を、新たに組合理約に規定するものです。

◎人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員の森口源次氏が平成30年6月30日をもって任期満了することに伴い、同氏を法務大臣に再び推薦することにあたり議会の同意を求めます。

平成29年度 予算補正

◎一般会計予算補正について

既定の歳入歳出予算から1億2,777万9千円を減額し、予算総額は33億857万7千円となりました。

これはそれぞれの事業費確定に伴う不要額として減額補正が行われたのが主な内容です。

◎特別会計予算補正について

◆村営林野事業特別会計予算補正

既定の歳入歳出予算に33万8千円を追加し、予算総額は863万8千円となりました。これは村有林野基金積立金において、利益収入分の積立金が増額となったのが主な内容です。

◆国民健康保険事業特別会計予算補正

既定の歳入歳出予算に12万5千円を増額し、予算総額は3億2千220万円となりました。これは特別調整交付金の補助額が変更されたことに伴う増額補正を行ったものです。

〈事業勘定〉

既定の歳入歳出予算総額に変更はありませんが、事業勘定繰入金について12万5千円を増額、繰越金において12万5千円を減額し財源調整を行っています。

〈直営診療施設勘定〉

既定の歳入歳出予算から688万7千円を減額し、予算総額は2億3,121万3千円となりました。これは事業費確定に伴う不要額として減額補正が行われたのが主な内容です。

◆簡易水道事業特別会計予算補正

既定の歳入歳出予算に7万8千円を追加し、予算総額は2億8,940万4千円となりました。これは利益収入の基金積立が行われたのが主な内容です。

◆介護保険事業特別会計予算補正

既定の歳入歳出予算に7万8千円を追加し、予算総額は2億8,940万4千円となりました。

940万4千円となりました。これは利益収入の基金積立が行われたのが主な内容です。

平成30年度 当初予算

歳入歳出予算総額は33億300万円となり前年度比約1・4%の増額となっています。新規・拡充された主な事業は次の通りです。

◎一般会計予算について

◆吉野かわがみ社中事業

3億920万円

◆定住促進住宅建設事業

9,150万円

◆観光施設整備事業

8,476万円

◆水源地域保全事業

8,037万4千円

◆美しい森林づくり基盤整備事業

5,567万7千円

◆村道新設改良事業

4,951万9千円

◆(一社)かわがみらいふ運営管理事業

3,754万1千円

◆後期高齢者医療事業

3,693万4千円

◆源流ツーリズム推進事業

3,067万4千円

◆山村のくらし学び事業

900万8千円

◎特別会計予算について

◆村営林野事業特別会計予算

歳入歳出予算額は900万円となりました。

◆国民健康保険事業特別会計予算

〈事業勘定〉

歳入歳出予算額は2億4,700万円となりました。

〈直営診療施設勘定〉

歳入歳出予算額は1億1,182万円となりました。

◆簡易水道事業特別会計予算

歳入歳出予算額は1億6,170万円となりました。

◆水没者生活再建対策事業特別会計予算

歳入歳出予算額は2,496万円となりました。

◆村立歯科診療所特別会計予算

歳入歳出予算額は760万円となりました。

◆介護保険事業特別会計予算

〈保険事業勘定〉

歳入歳出予算額は2億8,990万円となりました。

〈介護サービス事業勘定〉

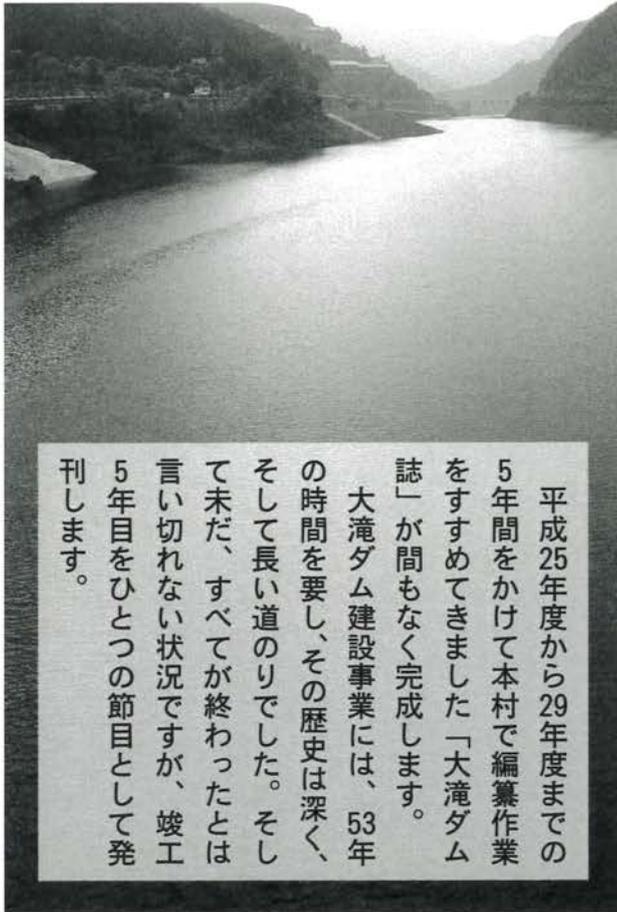
歳入歳出予算額は200万円となりました。

◆後期高齢者医療特別会計予算

歳入歳出予算額は3,940万円となりました。

村とダムとの長い道のりをしるす

「大滝ダム誌」をまもなく発刊します



平成25年度から29年度までの5年間をかけて本村で編纂作業をすすめてきました「大滝ダム誌」が間もなく完成します。大滝ダム建設事業には、53年の時間を要し、その歴史は深く、そして長い道のりでした。そして未だ、すべてが終わったとは言えない状況ですが、竣工5年目をひとつの節目として発刊します。

おおたき龍神湖

ダム誌編纂にあたっての思い

編纂にあたっては、水源地課に「大滝ダム誌編纂室」を設置し、資料収集と執筆にあたりました。「大滝ダム誌」は単なる記録としてまとめるだけでなく、水没により移転をされた方々、村民の皆さん、将来にわたって村に関心を寄せる人々に、大きな犠牲を払って造られた大滝ダム、大迫ダムがなぜ存在するのか、その役割と村の存在意義を伝えるために編纂しました。

ました。

「大滝ダム誌」における執筆方針

以下の方針で執筆しました。

- ①ダム建設事業そのものや過去の事象についてを記し、批判や批評を加えるものではない。当時としての判断であり、現在とは社会情勢や法律、制度の違いがあることを踏まえる。
- ②資料をもとに記していく。会議録から真実を読み取れるか否かは疑問であり、推測では判断しない。
- ③ダムと共生する村として、大滝

ダム、大迫ダムを生かしていく方向での提言として役立つものになりたい。

「大滝ダム誌」の内容

巻頭写真が20ページ、本文は270ページのA4判の冊子で、内容は以下の構成となります。

- 第一章 川上村のあらまし
- 第二章 大滝ダム建設事業
- 第三章 村の中心地の再建



昭和34年9月 伊勢湾台風の被害状況（大滝）



昭和41年3月30日 覚書調印
大滝ダム実施計画調査を受け入れ

第四章

大字・水没組合ごとの経緯

第五章

人類が守るべき

源流の村『かわかみ』へ

「大滝ダム誌」のお届けについて

「大滝ダム誌」は、5月18日（金）に記者発表を行い、同日から、各大字を通じて村内の各世帯にお届けします。

【問い合わせ先】

水源地課 Tel 52・0111

**「頑張ります」
「要です」**

本村の阪口副村長が好む「温故知新」という言葉があります。この言葉から、あなたならどのようなことを想像しますか？

このほど、近畿府県正副町村会長研修会が滋賀県で開催されました。その中で、組織的な商法で活躍したことで知られる「近江商人」、中でも「日野商人」について学ぶ機会をいただきました。

まさに「歴史に学ぶ」とはこのことでしょう。気が付けば熱心に耳をかたむける自分がいました。実りの多い近江での一日でした。その一端をここで紹介します。現在のフランチャイズ展開方式の原型ともいえる、共同出資での小型店舗展開を用いていたこと。会員400人を超える商人組合を組織していたこと。個人の商売を組織が強力に支える商法を展開

していたこと。街道に商人専用の「定宿」を設け、情報の交換やさまざまな便宜を図っていたこと。

社会奉仕のすすめや偽装を悪とする「慎み10か条」を作成していたこと。さらには、仲間独自の定期飛脚便の制度があったこと等々。達人技とも称されるこれらの商法は、今からおおよそ400年前の江戸時代初期に実践されていたことです。

その根幹には、社会に貢献してこそ良い商売であるとすする「三方よし」の精神があり、現在でも多くの大企業の経営理念となっています。

商人と行政で立場は違えど、この社会奉仕の精神は大いに見習うべきものであります。あらためて「近江商人恐るべし!!」と感服しました。古から学んだこの精神を生かして、引き続き水源地の村づくりに取り組んでいきます。

**村づくり塾
活動中です!**

今後の村づくりについて、学び・考える「村づくり塾」が活動しています!

・次回会議

と き 4月26日(木)
午後7時～

ところ 役場第二会議室

内容 今年度の事業内容
について検討

・茶摘みワークショップ

と き 5月25日(金)

ところ 朝日館(柏木)
※現地集合

締切り 5月15日(火)

【問い合わせ先】

定住促進課 Tel. 52-0111

清流

支配人就任にあたっては、銀行からの出向は初めてということ、不安な面があったことは否めませんでした。特に初年度の6月の閑散期には「奥吉野の観光資源の少ないホテルに、本当にお客様が来てくれるのだろうか」とかなり危機感を持っていたと記憶しています。

銀行での経験を生かし、精一杯仕事することで何とか道が開けてくるのではないかと気持ちはあま取り組んでいました。結果はあまり気にせず日々の仕事を大切にすることが、ミシュランの認定や初年度の黒字転換という成果にむすびついた要因であると考えます。

着任当初は、村民の方の多くが「敷居が高い」と思っているように感じました。ただ、その後数か月してから村民の方のホテルに対する見方が変わっていくのを肌で感じるようになり、頑張った何か村民の方々に出来ることはないかと思うようになってから全てが好転していったと思います。

今では、ホテルを村全体で応援していただき、現在川上村に住んでいる人だけでなく、村を離れて

いる人たちからも応援していただいているという実感を職員全体が持っています。引き続き川上村全体で「私たちのホテル」として盛り上げていきたいと思います。

今後のホテル運営については、やり方によっては、今以上に皆さまに支持される存在になると考えています。当初観光資源は少ないと考えていましたが、3年間で多くの発見がありました。川上村にある自然や人の温かさは、都会にはない「癒し」を与えてくれるということがわかりました。料理や温泉、自然、人の温かさをPRすればまだまだお客様は増えると確信しています。職員も自信を持って仕事をしてほしいと思います。観光業は、特産品も含め幅広く産業を活性化させます。今後村との連携を密にし、産業の育成にも力を入れていただければと考えます。

最後になりましたが、私にとってこの3年間は非常に充実した日々でした。応援していただいた皆さんに心より感謝いたします。今までお世話になった村民の皆さまにご恩を返すためにも、今後も微力ながらホテルの発展に協力していきたいと思っております。

ホテル杉の湯 前支配人

本郷 英作

かわかもんがゆく。

— 地域おこし協力隊活動記 —



よろしければ、ご協力お願いします。

平井 健太

(大滝)



協力隊3年目、大滝在住、木工作家の平井です。川上村に来て3回目の春を迎えました。

協力隊としては最後の年度になります。その後の定住をめざしてより一層自身の活動を本格化し、木工作家として独立していきたいと考えています。また、その活動を通して、引き続き吉野杉や檜のPRにも繋がればと考えています。まだまだ至らない点があるかと思いますが、温かく見守っていただければ幸いです。今年度もよろしく願います。

マタレーゼ エリック

ジェームス

(上多古)



4月から地域おこし協力隊としての3年目が始まります。今まで活動ができたのは村民の皆さまのおかげです。

先日、第1号の「オイデ新聞」を読み返してみると、当初に比べて内容がいかに変わってきたかを実感しました。デザインを工夫したり、取り上げる内容を広げたりしながら、「毎月読んでるよ!」と言う声に支えられてコツコツ作りました。

今年の目標の1つは、「オイデ新聞」とネット上の「上流の日々」で「村民の皆さん」の声を増やすことです。

朝日 陽子

(井戸)



こんにちは。協力隊2年目になった朝日です。今年度は3本柱を掲げて、進んでいきたいと思えます。

1つ目は苔テラリウムを作るワークショップを村内外で行うこと。2つ目は木工職人さんにご協力いただいて、街にも山にも似合うアクセサリーの企画・販売を行うこと。3つ目はライフワークであるアウトドアを通じて、川上村を中心とした紀伊半島の自然の面白さを多くの方に知っていただく仕組みを作っていくこと。

川上村の良さを様々な角度から多くの方に伝えていく活動を深化させたいと思います!

田野 雄大

(井光)



こんにちは、田野雄大です。寒い冬もやっと終わり、今年度で協力隊2年目になります。1年目は主に養魚場で仕事の流れを見たり、井氷鹿の里でお客さんに顔を覚えてもらったりと、井光での仕事と生活に慣れる事に徹してきました。

2年目は、加工品の開発や販売に力を入れ、川上村の淡水魚の美味しさを沢山のの人に伝えていくよう努めます。

また、井光での生活の楽しみ方をもっと発見していきたいです。皆さま今後とも応援よろしく願っています。



渡邊 崇

(東川)



川上村地域おこし協力隊に就任して1年が経ちました。

木工を生業として暮らしていると考えて移住し、今年1月より東川の波津に工房を構えました。現在は主に木で器をつくっています。

4月以降は、奈良や大阪のクラフト展などに出展していきます。2年目は1年目の基盤をもとに、木工でのものづくりを進化、発展していけるようにしていきたいと思っています。そして微力ながら、少しでも村の活性化につながる様に努力したいと思っています。



3月で協力隊の任期を満了しました

岩本 寛生

(白川渡)



3月で地域おこし協力隊を卒業し、4月から新たに地域支援員として、「やまいき市」を運営していくことになりました岩本寛生です。

毎週土曜日に開催している西河での朝市を中心に、吉野川紀の川流域を舞台にした連携事業の拡大にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

また、村民の皆さんにさらに親しんでいただけるよう野菜を販売するという原点に立ち返りながら、「やまいき市」の魅力を再発見していく年にしていきたいと思っています。

安田 芳裕

(西河)



昨年度3月に協力隊を卒業しました、西河区在住の安田芳裕です。

卒業後の現在も、引き続き『山遊び塾ヨイヨイかわがみ』のエコツアー事業を生業として活動しています。

川上村での3年間は協力隊制度による支えと、地域のみなさんの暖かいご支援のおかげで、大変有意義なものとなりました。

特に、卒業後の生活の糧としてエコツアー事業を続けていける道筋を立てられたことは、就任当初を思えば大きな前進になりました。

理想はまだ道半ばですが、これから川上村と共に歩んでいきます。

横堀 寛人

(粉尾)



こんにちは。粉尾の横堀寛人です。

川上村にきて3年、少しずつですが、村での暮らし方のコツがわかってきたように思います。

そのコツはまず、「季節にあった過ごし」というもの。春は山菜採り、夏は川遊び、秋は登山をして、冬は雪遊びと水道管の破裂に注意です。

川上村で過ごした3年間では、仕事や遊びなど季節を通して、いろいろな経験をさせていただきました。これからも何かお役にたつことができるように、経験を積んでいきたいと思っています。

今後ともよろしくお願いいたします。



かわかみらいふ通信

かわかみSS 一周年記念キャンペーン開催!

おかげさまでかわかみSSも一周年をむかえることができました。
村民の皆様へ感謝の気持ちを込めてキャンペーンを開催いたします!

村民会員限定
村民や村内にお勤めの方は
その場ですくに入会可

油類全品 レギュラー・ハイオク・軽油・灯油
店頭表示価格から **6円引き!** ※配達料は別途必要となります。



期間

4月13日(金)~30日(月)

この機会に

是非ご利用下さい!

ご注文・問い合わせはコチラまで

かわかみSS TEL **52-0715**

移動スーパーからのお知らせ

行楽の季節がやってきました!

お花見やバーベキューのご用意も移動スーパーをご利用ください。

オードブルや折詰もご予算に応じて承ります。お気軽にお問い合わせ下さい。



【問い合わせ先】 1号車 (担当: すが) TEL 080-1482-4264

2号車 (担当: しまたに) TEL 080-1482-9192

事業拡大につき「かわかみらいふ正社員」募集!

20・30代の「村民の方」、村外でおられる「村出身の方」、村内に住める「1ターンの方」!
私たちと一緒に仕事してみませんか? お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 かわかみらいふ (担当: 竹内・三宅) TEL **54-0521**

図書館だより

川上村立図書館は開館15周年!

4月23日～5月12日は
「こどもの読書週間」です



子どもが幼少のときから読書の楽しみを知ってくれるとうれしいですね! そのためには、親子で本に親しむ機会をたくさん持つことが大切です。本年度は川上村に「全国訪問 おはなし隊」がやってきます!



と き 5月9日(水)
午後2時50分～3時55分(予定)
と ころ 宮の平公民館 駐車場
絵本をたくさん載せたキャラバンカーの見学のあと、おはなし会が楽しめます! ぜひ、お越しください!

新しいDVDのご紹介!

図書館では本の他にDVDも貸出しをしています。この春は話題の作品が入りました! ご家族でどうぞお楽しみください。貸出し期間は一週間です。

<一般向け>

「ハドソン川の奇跡」「ものすごくなるさくてありえないほど近い」「幸せのちから」「オデッセイ」「聖の青春」「天空の蜂」「家族はつらいよ」「破門—ふたりのヤクビョーガミー」など

<児童向け>

「きかんしゃトーマス入門編—ソドー島ツアーへようこそ!」「ねこねこ日本史 第1巻」「虫・ムシおもしろ図鑑1, 2, 3」「シング」「モアナと伝説の海」「アーロと少年」「ONE PIECE FILM GOLD」など

図書館 DE トーク!!

村内から「1日先生」を迎えての「図書館 DE トーク」。第一回は朝日陽子さんの「苔テラリウム教室」です。

と き 5月30日(水) 午後3時30分～5時 **と ころ** 図書館
費 用 300円(材料費として) **定 員** 6人

※午後1時30分からの部は定員となりました。

あなたのちょっと得意なことを教えて下さる「図書館DEトーク 1日先生」を募集しています。詳しくは図書館までお問い合わせください。

【問い合わせ先】川上村立図書館 Tel. 52-0144

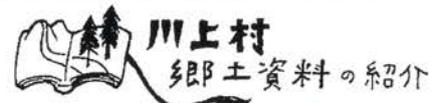
図書館カレンダー

●色の日が休館日●

日	月	火	水	木	金	土	
❖	1	2	3	4	5	6	7
4	8	9	10	11	12	13	14
月	15	16	17	18	19	20	21
❖	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

日	月	火	水	木	金	土	
❖		1	2	3	4	5	
5	6	7	8	9	10	11	12
月	13	14	15	16	17	18	19
❖	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

※5月6日は祝日の翌日のため休館します



「もう一つのものづくり」 LIVE WITH RECYCLING!

水原晶代/企画・構成・文
百々 武/写真(赤々舎)

川上村在住の写真家・百々武氏の最新写真集。私たちが廃棄した車や家電のリサイクルの現場は、普段は高い塀に囲まれてみることができません。「釘一本見逃さない」・廃棄されたものを純度100%に近い資源に再生する、地方中小企業の仕事魂を感じてください。



「釘一本見逃さない」 廃棄されたものを純度100%に近い資源に再生する、地方中小企業の仕事魂。

お詫びと訂正

広報かわがみ3月号「土倉庄三郎のおはなし」で紹介しました、土倉翁の言葉「不移守」は、正しくは「守不移」でした。お詫びして訂正いたします。

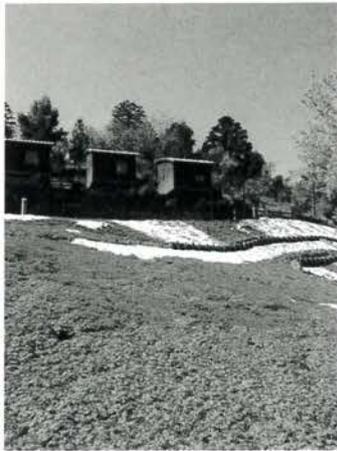
～樹と水と人の共生・川上村の情報～



かわがみ満足ガイド



匠の聚



◆ 芝桜の見ごろ ◆
4月中旬頃～5月上旬頃

シルバー人材センターのみなさんが、丁寧に育ててくれた芝桜が見ごろを迎えます。

また、アートフェスティバルや文化教室などの楽しいイベントも盛りだくさん！

色めくアートの森へぜひ遊びにいらしてください。

■匠の聚アートフェスティバル2018

恒例のアートフェスティバルを今年も開催します。匠の聚に暮らす作り手たちが教える木工クラフト、陶芸体験、とんぼ玉づくりなどの体験型ワークショップの他に、アトリエを訪ねたり、源流塾による匠の聚の森で楽しむワークショップなど、大人も子どもも楽しめる企画がいっぱい！

とき 5月3日(木・祝)～5日(土・祝)

じかん 各日午前10時～午後3時

※詳しくは専用のチラシをご覧ください。

【申し込み・問い合わせ先】

《匠の聚 TEL 53-2381》

体育協会

■ボウリング大会

とき 4月20日(金)

じかん 午後6時45分集合・7時10分開始

ところ 吉野ラッキーボウル
大淀町佐名伝 (TEL 0747-52-2525)

費用 高校生以上 1,000円 (シューズ代含む)
子ども 無料

対象 村内在住・在勤の方

申込 当日会場にて受け付け

【問い合わせ先】

《教育委員会 TEL 52-0144》

森と水の源流館

■吉野川紀の川しらべ隊 ギフチョウをしらべよう

国の絶滅危惧Ⅱ類に指定されているギフチョウの野生での最南限となる貴重な生息地が川上村です。川上村でのギフチョウの発見者、伊藤ふくおさんにギフチョウのおはなしを聞いた後、春の昆虫を観察します。

とき 4月21日(土)

じかん 午前11時～午後3時30分

ところ ふれあいセンター及び周辺 (現地集合・解散)

定員 20名※小学生以上

費用 500円 (源流人会会員・川上村小中学生無料)

●水源地の森ツアー

吉野川紀の川の水源地である川上村の山々。その森の入り口にそっとおじゃまし、源流の魅力にふれるガイドツアーです。

とき 4月22日(日)

じかん 午前9時30分～午後4時30分

ところ 吉野川源流・水源地の森
(森と水の源流館集合・解散)

定員 20名※小学生以上

費用 一般 4,200 (3,400) 円

小中高生 2,800 (2,100) 円

※参加費の一部は“環境協力金”として森守募金にあてられます。

●吉野川紀の川しらべ隊 野鳥と虫をしらべよう

森と水の源流館周辺の春と鳥と虫など身近な生き物を観察しましょう。

とき 4月28日(土)

じかん 午前10時30分～午後3時

ところ 森と水の源流館周辺 (現地集合・解散)

定員 20名※小学生以上

費用 500円 (源流人会会員・川上村小中学生無料)

【問い合わせ先】 森と水の源流館 TEL 52-0888

ふるさと市開催日

4/15日・22日・28日・29日・30日

5/3日・4日・5日・6日・13日・20日・27日

【問い合わせ先】

《地域振興課 TEL 52-0111》

森と水の源流館だより

April, 2018 vol.185

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

川上村の名所・旧跡 其の二十五

「住吉神社 (東川)」…集落を見下ろす吉野川左岸の尾根上に住吉神社が鎮座しています。伝承では、後南朝の実仁親王 (自天王の祖父) は東川を拠点としたことがあり、親王の墓所とされています。近くには室町時代頃の石塔の一部が残されています。身分の高い人が住んでいた証拠と考えられます。

※村内の名所・旧跡を簡単に紹介します。エコツアーなどに活用できるように情報を充実させたいと思います。



川上村の地質は砂岩、泥岩、チャート、石灰岩などの塩基性の堆積岩がベースになっています。つ

れています。酸性岩に好んで生えることが知られています。エビゴケの生理的な特性はよくわかっていませんが、火山性の酸性岩に好んで生えることが知られています。

水源地の森の岩壁で、茎の長さ2cm弱ほどのエビゴケが旺盛に生育しているのを見つけました。エビゴケは1科1属という生物学的には非常に特殊なグループ (つまり似ているものが他に無い) で、世界では4種知られています。和名は、エビの形に似ていることにちなみますが、欧米では、刀に似ているとして、ソードモス (sword moss) と呼ばれています。エビゴケの生理的な特性はよくわかっていませんが、火山性の酸性岩に好んで生えることが知られています。



3月の水源地の森

3月になって急に暖かくなりました。暑いと感じる日もありました。水源地の森の生き物たちも我先に目覚めなければと大忙しでした。15日には、足もとで春の妖精と呼ばれる植物の一つ、ユリワサビの花も咲いていました。

3月の水源地の森



ユリワサビ

世界に目を向けると本種を含むエビゴケ属は北半球の環太平洋地域、マデイラ諸島 (大西洋)、モーリシャスで知られてい

まり、火山性の酸性岩はあまり見当たりません。ところが、川上村でも、かつて大きな火山の噴火がどこかであった時に、火山灰が海底に堆積したことに由来する凝灰岩をたまに見かけます。その薄い地層のところにだけに本種は生育しているところに奥ゆかしさを感じます。

私たちの暮らす川上村の土台は、このように長い時間をかけて、創られました。さらに、地球の気候変動の影響を受けながらも、たくましく生きてきた生き物とその生き物の恵みを存分に利用してきた先人によって、人が暮らしていける環境が創られ、今に至っています。土台、基礎、基本を大切に考えていきたいと思っています。

す。本種の分布域は、氷河の影響を受けなかったラインと一致することから、氷河期からの生き残りと考えられています。ヨーロッパは、氷河期に全土が氷河に覆われてしまったことから、氷河期の生き物が残っていない地域で、本種も確認されています。



エビゴケ

学校で 川上中学校 平成30年度の取り組みについて

川上中学校では、平成29年度の取り組みの評価を行い、平成30年度の取り組みの重点を計画して、3学期の保護者会で報告しましたのでご紹介します。

新年度も変わらぬご支援ご協力の程、何卒よろしく申し上げます。

確かな学力の育成

実 態	点数はやや高いが、勉強は好きではない。探究心はある。
目 標	自ら学ぶ力の育成（勉強の好きな子に）
取り組み	①授業改善（学ぶ喜び、達成感） アクティブラーニング・授業研修・ICT活用・遠隔授業 ②朝学習と自由帳（学習習慣・学力定着、学習方法の指導） ③学習補充（つまずきの克服・発展的な学習） 夏期学力補充・学習会・放課後学習 ④全校読書・全校スピーチ（読解力・言語力）
お 願 い	ご家庭でも励まし、頑張ったら喜んであげてください。

豊かな人間性の育成

実 態	生活リズムが不規則。自尊感情がやや低い。手伝いする子が少ない。将来の夢や目標を持っている子が少ない。
目 標	自尊感情・自立する力の育成、手伝いする子に
取り組み	①生徒指導の充実（自律する力の育成） 規律ある生活の指導・生活時間の記録・家庭採点簿 ②道徳教育・人権教育の充実（より高い価値観の育成） ③特別活動の充実（自主性・自尊感情・生きる力の育成） 学級活動・生徒会活動・学校行事
お 願 い	自立できるよう、お手伝いさせてあげてください。

たくましい心身の育成

実 態	全体的に体力がやや低く、体幹の弱さが姿勢に出る。
目 標	体力・運動能力を高める。
取り組み	①部活動の充実（できる喜び、達成感） ②体育授業の充実（楽しく身に付く授業） ③補強運動（部活動のウォーミングアップの活用）
お 願 い	ご理解とご支援をお願いします。

教育かわかみ

第65回 教育長通信

百花繚乱 く梅から桜へ

一時の春の嵐が去り、気候が良くなると、梅、水仙、桃、木蓮、すみれ、タンポポ、菜の花など一挙に春の花の開花が始まりました。桜もつぼみを膨らませたかと思うやいなや開花し、あつと言う間に桜前線が北上して行きました。数ある花の中でも桜の花ほど人の心を引き付けるものはありません。

世の中に絶えて桜の無かりせば

春の心はのどけからまし

(この世に桜の花がなかったらどんなにいいだろうか。春を迎えた私達の心ももっと穏やかに過ごせるのに)

桜を愛してやまない人が作った歌です。同感です。

新しい年度の出発の月、今年度もよろしくお願いいたします。

教職員の人事異動結果

今春の教職員人事異動も、小学校、中学校ともに大幅な異動になりました。(詳細は21ページ参照)

先ずは、長年にわたり川上村の子どもたちの健康・安全・保健衛生面を大いに支えてくれた養護教諭の森岡先生と田井中先生が定年を迎え退職しました。

次に、小学校の熊谷校長先生が県立教育研究所参事心得兼教育経営部長に迎えられたこと、堀川先生と中学校片岡先生が奈良県教員に新規採用されたこと等おめでたい異動がありました。

転入については、小学校に後任校長として福本彰先生(吉野町出身)が着任しました。先生は昭和59年に新規採用で川上西小学校に赴任。その後、再び平成21年に川上小学校に勤務された経歴があり、川上村の小学校教育のことはよくご存知です。

その他、小学校に3名、中学校に4名の新しい教職員が着任しました。どなたも一日も早く川上村に馴染み、教育活動に頑張ってもらいたいと思います。

教育委員会事務局人事

☆指導主事の交替

一年間勤務した稲葉樹逸先生に替わり、水口雅彦先生が就任しました。先生は下市町出身で現在榎原市にお住まいです。吉野郡(東)

地域には、教諭として下市町に6年間、下北山村に10年間、教頭・校長として上北山村に6年間勤務された経歴があります。へき地教育に詳しい上、上北山村が小中一貫校に移行した時を経験しているため、今後の川上村教育の構築に役立てて頂きます。

☆ALIT(英語指導助手)の常駐

川上村の子どもたちに、保育園・小学校・中学校を通して英語の確かな力を付けさせるために、今年から村が単独で雇用します。

オーストラリア出身の男性講師(25歳)で、名前はレナード・ジョナソン・エイドリアン・シンプソンと言います。あまり長いので声をかける時は「ジョノさん」と呼んでください。西河にある教職員住宅に住みますので、村民の一人として仲良くお付き合いください。



◇4月・5月の学校の動き

11(金)	9(水)	8(火)	7(月)	5(土)	4(金)	3(木)	2(水)	1(火)	30(月)	29(日)	28(土)	27(金)	24(火)	17(火)	16(月)	13(金)	12(木)	11(水)	10(火)	9(月)	6(金)	5(木)	4(水)	
	村教育振興会総会	尿検査(二次)	心電図検査	(祝日)子どもの日	(祝日)みどりの日	(祝日)憲法記念日	桜並木草引き作業	新入生歓迎会		振替休日	(祝日)創立記念日	PTA総会	尿検査(一次)	全国学力・学習状況調査(小6・中3)	家庭訪問	家庭訪問	家庭訪問	給食開始・身体測定		第16回入学式	平成30年度一学期始業式・離着任式	職員会議	職員会議	
社会見学								PTA総会						家庭訪問	家庭訪問	新生テスト	生徒会説明会		第37回入学式					

平成30年度 川上小学校・川上中学校スクールバス運行予定表

小・中学校の行事や道路状況により運行時刻を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

平成30年4月6日 川上村教育委員会

		(中奥・上多古方面)						
バス停留所	時刻	運行日	平日		第1・3の水曜日	第2・4・5の水曜日		
			中奥方面	中奥・上多古方面	中奥・上多古方面	中奥方面	中奥・上多古方面	
		運行方面	小学校	中学校	小学校	小学校	中学校	
		始発	16:10	17:50	15:05	14:15	15:05	
		バス停留所	16:10	17:50	15:05	14:15	15:05	
登校時	中奥公民館	7:22	小学校	16:10		15:05	14:15	
	中奥	:25	宮の平	:18		:13	:23	
	粉尾	:30	人知	:20		:15	:25	
	瀬戸団地	:34	中学校	16:21	17:50	15:16	14:26	15:05
	白川渡	:35	下井戸	:25	:54	:20	:30	:09
	ふれあいセンター	:36	中井戸	:26	:55	:21	:31	:10
	北和田	:37	白川渡	:34	18:03	:29	:39	:18
	北和田口	:38	ふれあいセンター	:36	:05	:31	:41	:20
	上多古	:39	北和田		:06	:32		:21
	中井戸	:49	北和田口		:07	:33		:22
	下井戸	:50	上多古		:09	:35		:24
	中学校	7:54	瀬戸団地	:41	:14	:40	:46	:29
	人知	:55	粉尾	:45	:18	:44	:50	:33
宮の平	:57	中奥	:50	:23	:49	:55	:38	
小学校	8:05	中奥公民館	16:53	18:26	15:52	14:58	15:41	
		(高原方面)						
バス停留所	時刻	運行日	平日		第1・3の水曜日	第2・4・5の水曜日		
			小学校	中学校	小学校	小学校	中学校	
		運行方面	小学校	中学校	小学校	小学校	中学校	
		始発	16:10	17:50	15:05	14:15	15:05	
		バス停留所	16:10	17:50	15:05	14:15	15:05	
登校時	高原ロータリー	7:44	小学校	16:10		15:05	14:15	
	福源寺登り口	:45	大滝	:12		:07	:17	
	宮の平	:51	寺尾	:15		:10	:20	
	中学校	:54	役場前	:17		:12	:22	
	宮の平	:57	中学校		17:50			15:05
	役場前	:58	宮の平		:53			:08
	寺尾	8:00	福源寺登り口	:24	:59	:19	:29	:14
	大滝	:03	高原ロータリー	16:25	18:00	15:20	14:30	15:15
小学校	8:05	小学校	16:25	18:00	15:20	14:30	15:15	
		(東川方面)						
バス停留所	時刻	運行日	平日		第1・3の水曜日	第2・4・5の水曜日		
			中学校	中学校	中学校	小学校	中学校	
		運行方面	中学校	中学校	中学校	小学校	中学校	
		始発	16:10	17:50	15:05	14:15	15:15	
		バス停留所	16:10	17:50	15:05	14:15	15:15	
登校時	深山	7:34	中学校	16:10	17:50	15:05		15:15
	柳瀬	:35	宮の平	:13	:53	:08		:18
	高佐	:36	役場前	:14	:54	:09		:19
	中井口	:38	寺尾	:16	:56	:11		:21
	衣引	:39	大津古	:17	:57	:12		:22
	木工の里	:41	大滝	:19	:59	:14		:24
	波津	:44	西河口	:20	18:00	:15		:25
	小学校	7:49	小学校	16:21	18:01	15:16	14:15	15:26
	西河口	:50	波津	:26	:06	:21	:20	:31
	大滝	:51	木工の里	:29	:09	:24	:23	:34
	大津古	:53	衣引	:31	:11	:26	:25	:36
	寺尾	:54	中井口	:32	:12	:27	:26	:37
	役場前	:56	高佐	:34	:14	:29	:28	:39
宮の平	:57	柳瀬	:35	:15	:30	:29	:40	
中学校	8:00	深山	16:36	18:16	15:31	14:30	15:41	

【問い合わせ先】 教育委員会事務局 TEL 52-0144

役場職員の人事異動

◎異動（4月1日付）

総務税務課

主任 穴田真由美（教育委員会事務局主任）
主事 大辻 孝則（水源地課主事）

地域振興課

主任 井筒 明美（住民福祉課主任）

水源地課

主事 杉田 好平（地域振興課主事）
〈源流ツーリズム推進室〉
室長 今福 和男（水源地課長兼務）
次長 松本 勝典（定住促進課副課長兼務）

住民福祉課

副課長 伊藤 康裕（教育委員会事務局副次長）
主任 浦西 優子（総務税務課主任）
保健師 本 めぐみ（かわかみらいふ保健師）

教育委員会事務局

副次長 徳永 直美（住民福祉課副課長）
主任 岸本 光代（地域振興課主任）

◎昇格

林業建設課

副課長 松本 直（林業建設課主任）

◎採用

地域振興課

主事補 鈴木 健太

◎退職＜3月31日付＞

大前 敦子（川上診療所主任）
長谷 良敬（総務税務課主事）
石田 智子（住民福祉課保健師）

教職員の人事異動

◎異動

川上小学校

【転入】（4月1日付）

校長 福本 彰（天川小学校）
養護 森本久美子（洞川小学校）
講師 藤田 和也（天理市学童保育連絡協議会）
講師 川崎 貴寛（耳成南小学校）

【転出】（3月31日付）

校長 熊谷 啓子（奈良県教育研究所）

【退職】

養護 森岡 明美
講師 堀川 喬也
講師 平谷 彩夏

川上中学校

【転入】（4月1日付）

教諭 山田 哲史（大成中学校）
養護 萩野 聖香（新規採用）
主査 南 亜紀（畝傍高校）
講師 久保 一弥（五條東中学校）

【転出】（3月31日付）

教諭 細井戸りか（大和高田市立片塩中学校）
主任主査 更屋 良子（上北山小・中学校）

【退職】

養護 田井中時江
講師 片岡 敬詞
講師 中東 郁雄
講師 平井 美京

豊かな暮らしづくり住宅補助金をご利用ください！

新築、リフォームについては村内の施工業者に限りです！

より快適で豊かな暮らしづくりができるよう、住宅の新築、リフォーム、購入を行う際に補助金を交付します。

リフォームの対象となる住宅は、現在お住まいの住宅、または転居する住宅です。

※必ず工事等を行う前に申請してください。申し込み時点で完了している工事や、補助申請手続きが終わる前に着工する工事は対象となりませんのでご注意ください。

※平成31年2月末日までに完了できる工事に対して補助を行います。なお、申請額が予算に達した際は受付を終了しますのでご了承ください。

対象者	内 容
村内に住所を有する者、または工事完了までに住所を有する予定がある者で、10年以上居住することを目的として住宅を新築、リフォーム、購入する者 ※事業完了後、10年以内に村外へ転居した場合は補助金の返還を求めることがあります。 ※居住とは対象物件を生活の拠点にしていることとなります。	住宅を新築、リフォーム、購入する者に対象経費の半額を補助します。上限は100万円とします。 川上産吉野材を2㎡又は20㎡以上使用した場合の新築、リフォーム、耐震リフォーム（耐震診断の受診が必要）については上限を200万円とします。

【問い合わせ先】定住促進課（森本） Tel 52-0111

みんなで考えよう！ 川上村の環境

その89 ～日常の習慣にひと手間加えて、吉野川の水質を守りましょう！～

**4月1日より
揚げものの油の“廃油”の回収を始めます！**

水源地の村として、河川等の環境保全と再資源化めざし、村内の一般家庭で発生・排出される揚げものに使用された後の油の回収を行います。

平成30年度は役場窓口のほか下記のイベント開催時にも啓発と周知として回収コーナーの設置を予定しています。

皆さまのご協力の程よろしくお願ひします。

平成30年度では
廃油回収にご協力いただいた方に、リサイクル石けんをお渡しします。

回収の窓口

役場水源地課 午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日を除く）

回収コーナーの設置イベント（予定）

【やまいき市・山幸彦まつり・村民大運動会・クリーンキャンペーン】
（※クリーンキャンペーンではリサイクル石けんの配布は行いません）

回収の方法

油をよく冷ましてから、使用済みの油容器やペットボトル容器等に移し替えたものを容器ごとお持ちください。（廃食用油は固めずに出してください）



- 回収できるもの**
- 植物性油
（サラダ油、コーン油、菜種油、大豆油、ごま油、ひまわり油、オリーブ油など）

- 回収できないもの**
- 動物性油
（豚油、牛脂、魚油、パーム油、ヤシ油など）
 - 鉱物性油（エンジンオイルなど）
 - 固体油（バター、マーガリンなど）

ご不明な点がございましたら、水源地課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 水源地課 TEL 52-0111



昨年の制作物

山の暮らしを豊かにする

生活の道具づくり教室

教育委員会では「生涯学習教室」の一環で、「身近にあるもので川上村らしい豊かさを感じられる、生活の道具をつくる教室」を実施しています。

これは、人口減少により地区で集まる機会が少なくなっている中で、ものづくりを通じて会話や人とのふれあいを楽しんでもらうことを目的に、匠の聚の芸術家の先生を講師に迎えて行われているものです。



講師の先生が丁寧に教えてくれます



昨年は西河の公民館と北和田のふれあいセンターにて、ミニ盆栽や木を使ったスプーン、トレイを制作しました。

今年も希望地区を募集していますので、お気軽にお問い合わせください。

その他の生涯学習教室の詳細については、今月の折り込みチラシをご覧ください。

【問い合わせ先】

教育委員会事務局

Tel 52・0144

職員募集のお知らせ

吉野かわがみ社中

募集職種

- ・販売マーケティング（1名）
主に吉野材（建材や家具・小物等）の営業や、PRイベント等の企画に特化した人材
- ・森林マネジメント（1名）
山林の調査や技術開発、山づくりの体制強化に繋げるための人材
- ・木工技師（1名）
木工センターの職員として、家具や小物等の企画製作する人材

募集期間

採用者が確定次第締め切り

応募方法

一般の履歴書（社中専用様式）に必要事項を記入のうえ、吉野かわがみ社中事務局へ郵送または持参してください

選考方法

書類審査の後、面接

備 考

3か月間の試用期間あり
※試用期間中でも、社会保険等は適用されます

【申し込み・問い合わせ先】

吉野かわがみ社中事務局（森口）
Tel 52-9555

役 場

募集職種

- ・保健師 ・看護師 ・保育士（各若干名）

受験資格

- ・各募集職種における受験資格を有する者
- ・村内に住所を有する者または採用後に定住できる者

募集期間

4月2日(月)～27日(金) ※土・日・祝日を除く

提出書類

- ①自己紹介書
(HPよりダウンロード又は役場で配布)
- ②最終学校卒業（見込）証明書 1通
- ③写真（縦4cm 横3cm）
2枚（1枚は自己紹介書に貼付け）
- ④資格証の写し 1通
上記の書類を役場へ郵送または持参

採 用 日

原則 7月1日（応相談）

試験の内容等詳しくはHPをご覧くださいか電話にてお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ先】

吉野郡川上村大字迫1335-7
川上村役場総務税務課 Tel 52-0111

● **村営住宅入居者募集のお知らせ** ●

東川柳瀬村営住宅

○募集住宅の概要

所在地	川上村大字東川1920-1
住宅名	東川柳瀬村営住宅 第1号
建設年度	平成29年度
募集戸数	1戸
構造	木造2階建 3LDK 85.7㎡

○家賃

21,000円～40,000円（収入に応じて決定）

※家賃の3か月分に相当する金額の敷金を指定する方法により納付していただきます。

宮の平村営住宅

○募集住宅の概要

所在地	川上村大字迫1378番地
住宅名	宮の平村営住宅 202号
建設年度	平成13年度
募集戸数	1戸
構造	鉄骨造・2階 3LDK 97.6㎡

○家賃

17,000円～40,000円（収入に応じて決定）

※家賃の3か月分に相当する金額の敷金を指定する方法により納付していただきます。

募集期間

4月11日(水)～23日(月)【土・日・祝日は除く】
午前8時30分～午後5時15分

入居可能日

5月上旬を予定

申込方法

- ①入居申し込みに必要な書類に所要事項を記入し、本人または申し込み事情を詳しく説明できる方が持参して申し込んでください。
- ②申し込みは1世帯につき1住宅に限ります。
- ③申し込み書および提出書類は、一切返却しません。
- ④書類は役場に備えておりますが、ホームページでダウンロードすることも可能です。

【申し込み・問い合わせ先】 林業建設課 TEL 52-0111

木工センターの営業日変更のお知らせ

皆さまよりご愛顧いただいております木工センター（吉野杉工房）の営業日が、4月より下記のとおり変更になります。

営業日

月～金曜日および第1・3・5土曜日
午前8時30分～午後5時
（第2・4土曜・日曜・祝日・年末年始は休業）

ご不便をお掛けいたしますが、
ご理解ご協力の程よろしく申し上げます。

【問い合わせ先】

吉野かわかみ社中 TEL 52-9555

行政相談の日程のお知らせ

平成30年度の行政相談所開設日が決まりましたのでお知らせします。

と き 4月16日(月)・5月21日(月)
6月18日(月)・7月17日(火)
8月20日(月)・9月18日(火)
10月15日(月)・11月19日(月)
12月17日(月)・1月21日(月)
2月18日(月)・3月18日(月)

じかん 午前10時～12時

※事前予約が必要です。

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 52-0111

俳句

川上俳句会

矢野典子選

特選 梅林の上は磐座山の神

〔評〕梅林の上に位置するところに山の神の磐座がある。梅林は今や花芽がふくらんで咲きはじめています。山の神の有り様が読者にムダなく描写出来ている。

辻井 清子（大滝）

特選 差入れは手作りクッキー味噌づくり

〔評〕寄り合って味噌づくりである。和気あいあい作業を進めていくうちに一服タイム。手作りクッキーの差入れに、賑やかさも増して楽しげである。表現のリフレインが軽やかに効いている。

松本 全代（大滝）

特選 鳥帰る赤い実一つ残さず

〔評〕赤い実がまだ其処此処に残っている。食べものが他に沢山あるのだろうか。不安がっているうちに実は一粒もなくなり鳥は帰っていった。作者は実をすっかり食べて帰った事に安堵している。

阪本 蓉子（東川）

佳作 乗り降りの人なき駅の寒雀

体操の始まる川原猫柳

竹田 サダ子（大滝）

前田 景子（大滝）

卒寿婆椅子持ち出して春を待つ

柘 恭子（東川）

六十年親しき友と春炬燵

上田 一郎（伯母谷）

入選 寒明けの門を抜け行く風強し

紀元祭とほつみおやを尊びて

古瀬 和子（大滝）

春疾風竹幹軋む音のして

望月 彰美（迫）

初夜後夜練行続々お水取

新子谷 生子（北和田）

住川 準典（武木）

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

診療所からのお知らせ

【整形外科診察日】

とき 4月18日(水)
受付時間 午前8時30分～11時30分



【巡回診療日】

とき 4月24日(火)
受付時間 午後2時～3時30分
ところ ふれあいセンター（北和田）
※受診される方は保険証を持参ください。

【問い合わせ先】

川上診療所 Tel 52-0344

訂正とお詫び

広報かわかみ3月号の8ページ上段1行目、達っちゃんクラブの開催日が「2月9日」となっていますが、正しくは「2月10日」です。

訂正すると共に深くお詫び申し上げます。
広報編集委員会

バーベキューは楽しく、安全に!

ゴールデンウィークになると、家族や友人でキャンプやバーベキューを楽しむ機会が多くなってきます。しかし、せっかくの楽しいイベントが火の取り扱いを間違えることで火災や火傷などの悲しい事故につながってしまいます。楽しい時間を過ごすためにも、次のことに注意してください。

①環境を確認

バーベキューが禁止されている場所ではありませんか？
風が強くありませんか？
周りに燃えやすいものはありませんか？

②炭の起こし方の注意点

カセットコンロを使用しない。
着火剤は、途中で継ぎ足さない。

③炭の消し方の注意点

水を掛けて消そうとすると水蒸気で火傷する危険があるので十分注意しましょう。

火消し壺を利用したり、砂をかけるなど、完全に消してから持ち帰りましょう。また、キャンプ場では、指定された場所に処理しましょう。

みなさん、火の取り扱いには十分注意して、楽しい時間を過ごしましょう。

【問い合わせ先】吉野消防署 Tel 0746-32-1011

お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」

広報の発行月に誕生日を迎える小さな子どもたちを紹介していきます。
子どもたちは村の宝です。皆さん大事に見守っていきましょう。(敬称略)
※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。



ふじわら そうすけ
藤原 聡丞くん(東川)
〈平成26年4月9日生まれ〉
4歳

4歳のお誕生日おめでとう。
日々の成長をととても頼もしく、嬉しく思っています。
これからも元気でたくましく育って下さいね！



よこほり けんたろう
横堀 健太朗くん(粉尾)
〈平成28年4月24日生まれ〉
2歳

誕生日おめでとう！健太朗がいてくれてわが家はいろいろ助かってますよ。これからも頼りにしてます。



えのきだ けいじろう
榎田 慶治郎くん(白川渡)
〈平成26年4月3日生まれ〉
4歳

いよいよ楽しみにしていた保育園。友達と仲良く元気いっぱいに過ごしてね！

HAPPY BIRTHDAY

トサノクロムヨウラン
自ら光合成をして栄養を作ることなく、他の植物と共生関係にある菌類から栄養を得て暮らしている菌従属栄養植物として知られています。茎の高さは、10〜30cm程度。これまで、クロムヨウランとして知られていましたが、昨年、末次健司博士(神戸大学)らの研究により、本当のクロムヨウランは、つぼみのまま開花せずに結実することがわかり、花を咲かせるものは新種(正確には新変種)の本種であることとされました。本州、四国、九州に分布し、川上村に自生するものは6月頃に花を咲かせます。



かわかみの草花

おくやみ (敬称略)

阪東 幹弘 (西河)

3月5日 83歳

仲西 ウサエ (東川)

3月14日 92歳

東辻 久雄 (東川)

3月22日 90歳

社会福祉協議会へ次の方から善意が寄せられました(敬称略)

10万円 梅本 伸子(西河)

亡き夫の供養として

10万円 喜田 壽(大滝)

亡き母の供養として

10万円 匿名希望
図書館へご寄付をいただきました

図書の実・発展のため

村の人口

3月31日現在			
人口総数	1,455人	(-5人)	
男	685人	(-3人)	
女	770人	(-2人)	
世帯数	816世帯	(-2世帯)	
3月中の異動			
転入	8人	転出	8人
出生	0人	死亡	5人

川 広報かわかみ 平成30年4月10日発行

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746-15210111
ホームページURL <http://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp